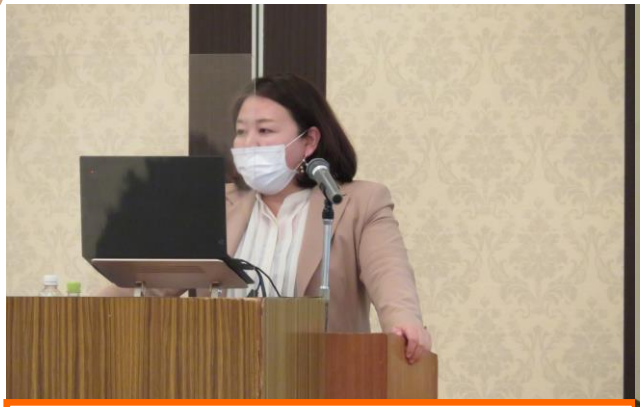
令和３年度　第４回　福岡県認知症医療センター　飯塚記念病院

一般市民＆専門職向け研修会の開催報告



杉本先生の講演のご様子です。

福岡県のイベント開催時のチェックリストに基づき運営させて頂きました。

令和４年３月２６日土曜日、飯塚記念病院　福岡県認知症医療センター主催の今年度第４回目、一般市民＆専門職向けの認知症研修会を対面と ZOOM を用いてのハイブリット形式で開催させて頂きました。

研修会には、介護職員、地域包括支援センター職員、ケアマネージャー、精神保健福祉士、専門学校の教員、学生など、ZOOM 上で当日は６０名、対面では民生委員の方々を始め、４４名【講師、座長、院内スタッフ３名含む】の方々に参加して頂きました。【推計で１０４名の参加者】

研修会は、『認知症患者とのコミュニケーション～私たちのメッセージは届いているのか～』という演題で、講師は熊本保健科学大学　キャリア教育研修センター 認定看護師教育課程　脳卒中看護分野　専任教員　脳卒中看護認定看護師　ユマニチュード　認定インストラクター　杉本智波先生に講演をして頂きました。

ZOOM 上での質問も含めて、参加者の方々があっという間のひとときであると感じた研修会であったと思います。

対面については、福岡県の新型コロナウィルスのガイドラインに従って、研修会場である、のがみプレジデントホテル様と連携し、開催させて頂きました。

最後になりますが、研修会に参加して頂いた方を始め、ハイブリット方式の準備をして頂いた、クリックエンターテイメント株式会社　澤田様、西本様に大変お世話になりました。

この場をお借りして御礼申し上げます。今後共、皆様方のご支援の程、よろしくお願い致します。

対面参加者の方々のアンケート【３５名分】を別のデータに整理させて頂いています。

皆様、よろしければ、ご一読いただければ幸いです。

会場での様子です。
このような形で参加者の方々に
対面にて参加して頂き、
皆様方には感染拡大防止に努めながら、
研修会に臨んで頂きました。